
「間質性肺疾患患者の安定期・急性増悪時の治療効果と忍容性に関する研究」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学病院 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2014年11月1日から2024年10月31日の間に埼玉医科大学病院呼吸器内科で間質性肺疾患と診断され薬剤による治療を受けた患者さん（年齢20歳以上）約300例と、診断を受けているが無治療で経過観察されている患者さん（年齢20歳以上）200例

2. 研究の目的

間質性肺疾患患者さんはいくつかの分類に分けられますが、安定期の抗線維化薬の効果や忍容性、急性増悪時の治療の反応性の違いについてよく分かっていないことが多いため調査します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2029年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年05月01日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

- ・患者情報(年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、既往歴、服薬歴など)
- ・血液検査データ(血算、生化学、KL-6、SP-D、BNP、CRP、動脈血液ガス検査など)
- ・呼吸機能検査、6分間歩行検査、心エコー検査、気管支鏡検査、肺生検
- ・画像データ(胸部X線、胸部CT、X線動態画像)

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学病院】において、研究責任者である白畑 亨が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

間質性肺疾患と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等

を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 呼吸器内科 白畑 亨（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

- ・埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 呼吸器内科（担当者氏名）白畑 亨

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1319（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：間質性肺疾患患者の安定期・急性増悪時の治療効果と忍容性に関する研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 呼吸器内科 白畑 亨